

私は今、建設業の働いております。人吉のツツリ集会  
に残飯母から出席しております。同僚からこの内容と聞か  
されました。賛成者の方は皆、安全を為すにはどうも必  
要と主張されているようです。反対派からは  
賛成派は、安全のことしか言わないと言っている人もいた  
との事です。私は、もう一つ言っていることか、あつた  
らばと思っております。それはどうも経済効果です。  
今の天事業は、悪人サレに言われているようです。

もしこのことと言えは、マスコミ、反対派からこの経済  
効果に対して反論されているらしい。安全の主張が消えて  
しまつたと感じたと思っております。

私は、まだ大学に通う子供がおります。この建設不況  
で私の友達も何人かリストラエ山、110-Tの働いて  
いますか。給料の下落はひどく子供の今後の  
進学費用とどうやら、の捻出するに悩んでいる人も  
います。反対派の多くは元先生と及年金の生活  
をせよ人が多くいるかといと聞きました。私はこのW母修長  
母生活はあります。

どうも、降つて沸いてきて話せば早く、長きに渡り  
計画されているように思います。着上りしていただければ、  
まだ10年地元の建設業は生活できると思うています。  
生活を守ることは、安全が守られる早く職業も守ると  
言うことだと思っております。私も失業してしまつて下エ山。  
計画通りどうもか出来ることさ切に願っています。

私は、相良村で少しばかりの農地を耕作している者です。

昭和30年後半に3年連続で川辺川が氾濫しました。そして家屋が流失していくのを、この目でみました。川が氾濫するとこんなに凄く怖いものかと子供なりに恐怖におびえたのを記憶しています。又、田畑が冠水し田畑には砂、砂利が堆積し元の状況に復旧するのに、かなりの日数がかかりました。その後、川辺川が氾濫し、冠水する事がたびたび有りました。ダムが出来たらこのような水害はなくなると、大人達の話聞いて安心したことを記憶しています。平成15年ごろに、川辺川が氾濫し田畑が冠水するまで、約20年間川辺川は、増水はしても田畑が冠水することは有りませんでしたけれども、またここ2～3年氾濫し田畑が冠水することが起こっております。山林の保水能力で河川の増水を防ぐことが出来ると云われますけれど、現在山林は手入れが行き届かなく荒れているのが現状です。又、遊水池を設けるとの意見もあるようですけれど、遊水池を確保する農地はないように思うし不可能だと考えます。

穀物にせよ果樹にせよ、水が一番だと思います。安定した水量を確保することが出来れば、いつでも田畑を耕し、作物を育てる事が出来ると思います。水がなくては何もできません。

このことから、私は治水利水対策には、ダム以外にはないと思います。建設に破壊はつきものだと思いますが、ダムが一番安心出来る対策ではないでしょうか。

## 「川辺川ダム事業に関する私の意見」

桜田先生の「江津湖研究会」から[水]について関心を深め、川辺川ダムへ行ってきました。  
 潮谷県政のとき行なわれた「県民集会」の開催のすべてに参加しました。

その結果私が感じた事があります。

① 国土交通省は、まずダム有き、ダムを建設するという大前提のもとにすべてが組み立てられているということ。

② ダムでもいんぐりですよ。しかし、これはダム以外の事業では治水が限りなく困難だということが大多数の人に理解されなくてはなりません。

③ 先進国に於て、その時代の方向性はダムの必要性を解明している。(ダムはムダ>フレッド・ヒプス著 共同通信社刊著)

④ 国の財政、県の財政、この現状を矢張りにつけ金のかかる治水の方法を国も県も実施すべきだ。事の処理に於いて決して易きにつく方法はもう執れないはずだ。

⑤ 最後に申しあげたい。国益、省益、県益、個益から、国義、省義、県義、個人義への大転換こそ今求められていると思っております。

以上 川辺川ダム建設には反対です。山の整備、堤防の強化、河床のゆんせつ、低地住宅(中流部)の土台の持ち上げ工事をやって下さい。

人吉球磨は球磨川を主役とした風景、せせらぎの音、鮎釣り等による心と体を癒す旅を提供する観光の地でもある。それらを提供するには、大規模な護岸改修、河床掘削などはしないほうが良いと思う。

人吉を中心とする中流域での観光を振興するには、上流にダムを造り治水の柱とし、護岸改修や河床掘削はできるだけ小規模にするべきだと思います。

農業の後継者不足、高齢化により廃農や耕作放棄地が増加している現状である。将来は会社法人や農業へ転職する人達が農業へ参入し日本の農業を支えることになると思われる。その際、多様な作物を育てるためには、やはり水が必要である。人吉、球磨の球磨川以北の広い農地に安定して水を供給するには、やはりダムが適当であると思います。手遅れにならないうちにダムの早期完成を望みます。

熊本県知事

蒲島郁夫様

### 川辺川ダム建設に反対します

あらためて申し上げるまでもありませんが、川辺川・球磨川流域住民多数の意見はダムによらない治水を望んでいます。ダムによる環境の変化は、荒瀬ダムが物語っています。

私がダム建設に反対する理由の第一は、清流を次の世代へ、さらに次の世代へと残し引き継がなければならないからです。人吉は観光地です。その主な資源となっているのは、球磨川です。川下りにラフティング、そして綺麗な川の流れです。私たちが幼い頃と比べると今では水量が大分減っていますし、水質も悪くなってきています。このことについては、誰もが言うように川辺川と球磨川の合流地点に立って見ると一目瞭然です。観光客が橋の上から川を覗いて濁った水と川床の汚泥を見たらどのように感じるか。おそらくその観光客は二度と人吉へは来ないだろうし、周りの人に観光地としての人吉を推奨することはないでしょう。せめて今の状況を守って後世に引き継ぐことが大事だと思っています。一端建設してしまうと撤去するまでには半世紀以上もかかり費用もかかります。

この9月に川辺川ダム建設についての判断を下されるということですが、建設を断念されることを期待しています。



## 受信メール: 川辺川ダムに関する意見

川辺川ダムは長年の計画のもとで速やかに着工すべきではないでしょうか？  
過去・・・長年に渡り地元の五木村を初め、近隣市町村はダム建設前提で  
対応・準備してきたのではないのでしょうか。  
代替地？をはじめ周辺道路の整備もその為でしょうし、逆にダムが出来る前提で  
遅れて手付かずのものもあるのではないのでしょうか？

分からないのは、ここまでダム前提で進んできたことは途中までは誰でも理解していた事だったのに着工間近になった数  
年前からやたらと「反対！反対！」という声が  
聞こえる様になりましたが、これも納得出来ません。  
何故に今頃・・・と思うのです。  
地元では漁もしない一般の人が漁協会員になったり、地元ではない人がやたらと集会なんかで派手な主張をされます  
が・・・元々、ダムは出来るものと思ってた私からすれば、「反対意見とはすこぶる言いやすく、限りなくまともにも聞こえる」  
だけにしか感じません。

- ・鮎が採れない・・・
- ・川や自然が壊される・・・
- ・自然を守ろう・・・

立派な事ですが、それは言われなくても誰もが洗脳され易い言葉・・・

それでは全国のダムがある流域では鮎が採れなかったり自然破壊となった例があるのですか？建設中なら多少の影響は  
あるのでしょうけど、それなりに現代建設技術では対応した方法や技術で最小限で済みそうな気がしますが、一般的にはこ  
ういう事が分からない為、限られた人達の中で降って沸いた反対意見に何も分からない一  
般人まで「そんな気がする・・・」的な感覚だけで誘導されてる空気の様な気がしています。

民意・・・で言えば自然に関する意見を発言すれば、実情を知らない一般の人間にはそれが正当なものとして捉えられるの  
は当然で、それは正論には聞こえますが決して過去の歴史を解決出来たり、将来の為に最良の方法となるとは限りませ  
ん。

反対派にも利権が絡んでいるのはミエミエですし、将来の水の確保や災害の可能性へのリスクを考える時、誰が責任を  
取るのですか？

代替案とは結局どうなのでしょう？今更、理にかなったものですか？

自然破壊で言えば正直私達がばら撒いてきた農薬の影響が多々有るのではないのでしょうか？表沙汰にはなり難い事で取  
りざたされはしませんが、昆虫や水生動物がそこら辺に少なくなったのはこの影響も有ると言わざる終えません。  
何でも工事で自然破壊したからだとか叩かれる話を聞くと関係者には気の毒に感じます。

反対派の自然破壊という建前で叩き易いところを叩く・・・という状況にどうも納得出来ない気持ちでの意見です。

将来の水の確保は重要課題ですし、いつ起こるか分からない災害をダムにより防ぐ事が出来るなら長年の計画に基づき  
進めるべきでしょうし、出来るだけ自然に対してダメージが無い様配慮して欲しいと思います。

出来ることなら、多目的に使える様ダム周辺の整備には期待してもいます。

- 公園化・・・
- 遊水整備・・・
- 観光化・・・

など、造っただけで無機質なものなら残念な気がするのは私だけではない気はしますが・・・。

とにかく周辺では中身が分からないまま奇麗事の反対意見に誘導洗脳される人も居て地元ではギクシャクした人間関係  
で混乱まで起こってしまっています、

誘導的な意見に地元民が振り回されること無く早期に解決される事を願っています。

## 「川辺川ダム事業に関する県民の意見」

私は現在錦町に住んでいますが、10年程前までは実家がある人吉市に住んでいました。仕事は、人吉市内の建設会社に勤務しています。

昭和40年の球磨川の大洪水の時は小学校3年生で、水位が少し下がった後人吉橋南側より球磨川を見たとき、川の中を家が流れていくところを記憶しています。また、その後の洪水で通学路だった水の手橋が、橋脚が流され橋がくの字に曲がって通行止めになったことも鮮明に覚えています。

私は、11年前まで15年間人吉市の消防団に所属し、洪水のたびに出動していましたが、球磨川の水位が警戒水位を超したのはあまり無かったと記憶していますが、最近の雨の降り方は異常で毎年のように3mの警戒水位を突破しています。ダムを作らず河川改修のみで洪水を防止しようとしても、逆に神戸の都賀川のように水の通りが良くなり鉄砲水となって下流域に甚大な被害をもたらすのではないかと思います。

ダムを建設し、流量を調節することにより、治水、観光振興、農業振興等で大きな役割を果たすと思います。

治水及び人吉球磨の振興の活性化のためにも、ダムは必要と確信します。



## 「川辺川ダム事業に関する県民の意見」

私は建設業関係の仕事を三十年ほどしてきました今年52歳になった人吉在住の男性です。ダムの必要性を私なりに考えてみたのですが、小学校のころ、西瀬橋が洪水で流され遠廻りで登校してたのを思い出します。又、青井町にあった従兄弟の家を父と見に行った時は、ちょっとびっくりしました、家の1階部分が全部水に浸かっている家具等が使い物にならなくなっていました。小さい頃の洪水でしたので恐さというより、ものめずらしさを感じていました。

しかし先日、神戸等の洪水のニュースを聞きながら改めて洪水の恐ろしさを感じております。自然保護がいいのは誰だってわかります、でもその地区に住んでいる人の安全がなにより大切だとこの頃つくづく思っております。

又、仕事から他社の営業関係の人とよく話をする機会があるのですが、顔をあわせると「ひまやねえ」からはじまり「あそこの会社潰るってげな、この先どうなるんやろ」と建設業の行き先の話となり、出てくるのはため息ばかりです。今、世間では石油の高騰で漁業、農業と国の補助の話で騒がれてますが、建設業、中でも従業員の苦しみは話題にも出てきません。今、人吉球磨に何人の失業者が居るのでしょうか、ダムの必要性とは少し話はずれるかもしれませんが人吉球磨の建設業全従業員の意見は私の話に賛成されるのではないのでしょうか、今それだけ雇用危機に瀕しております。

ダム建設が洪水と雇用危機から私たちを守ってくれると信じております。



### 受信メール: 川辺川ダム事業に関する意見

---

私の、年老いた伯母が利水対象農家です。頼まれて一緒に説明会に行ったことがあります。ダムから十分な水が来ると思っていた伯母にとっては、現状は理解に苦しむ事ばかりです。難しい事はわかりませんが、ダムをつくって水を引き、ついでに発電もする。最初はお金がかかるとは思います、後ではいろいろな意味で助かるのではないのでしょうか。ダムは作った方がよいと思います。



## 受信メール: 川辺川ダム事業に関する意見

---

私は、利水対象地で農業を営んでおります。長年、辛抱したら安くて安定した水が来ると言われ頑張ってきました。現在の利水計画ではとても安い水は期待できません。このような状況では、子供に胸を張って農業を継いでくれとはとても言えません。どうか多目的ダムとして建設され、利水計画を元に戻して下さい。

---

私達、球磨川下流域で生活している八代住民として、ここ数十年大規模災害は発生していませんが、近年、地球温暖化の影響もあり、異常事態が発生すると思われます。また、八代地区は、農業が盛んであり、用水路からの水の供給が一部困難な地域があるため、予算等の都合もあろうかと思いますが、川辺川ダム(利水事業)の早期着工を願いたいものです。



---

受信メール:

---

私は利水対象農家の一人です。  
安定した水の供給の為に早く川辺川ダムを作ってください。  
樺島知事に期待しています。



---

受信メール:

---

私は、利水対象農家の一人です。  
安定した水の供給の為に早く川辺川ダムを作ってください。  
蒲島県知事に期待しています。



---

受信メール: 蒲島県知事へ

---

私は、利水対象農家の一人です。  
安定した水の供給の為に早く川辺川ダムを作ってください。  
蒲島県知事に期待しています。

---



受信メール: 川辺川ダム事業に関する意見

---

今日のガソリンの高騰に困っております。  
そんな時、荒瀬ダム存続の決定にビックリしましたが、知事の英断に拍手です。  
水力発電は正にクリーンエネルギー。エコが叫ばれる中、  
川辺川ダム計画に発電を再度盛り込み建設していただければ、エネルギー政策の面からも  
良い事だと思います。  
是非、建設の英断をお願いします。

---





---

受信メール: 川辺川ダム事業に関する意見

---

川辺川ダム建設に賛成します。

私は建設業に25年務め、災害予防、災害復旧に関わってきました。高度の科学的検証は、我々には難しく判断に苦慮しますが、最前線の危険な現場で指揮してきた者にとって、また土木技術者の端くれとして、ダムの必要性は肌で感じてきました。川辺川ダムがあれば、市房ダムと共に立派な治水が出来るかと信じております。ダム建設にゴーサインの決断をお願いいたします。

---

## 「川辺川ダム事業に関する意見」

私は、現在人吉市に住んでおり、建設業の代表をしております。

今、私が思い出すのは子供の頃の河川と現在の河川の幅員・堤防の高さですが、格段に今現在のほうが良くなっていると思います。しかし、毎年大雨のたびに社員を待機させ内水排除に備えております。昨年も1回出動しておりますし、今年も当社は出ておりませんが他社は既に出動しておりこのところ昔に比べて

出動回数が増えているように感じます。気候変動が昔に比べるとかなり亜熱帯気候に近づいているのではないかと感じます。

また、我々は少なくとも一般の方々よりは専門的に建設工学を学んできており河床掘削や嵩上げ・森林による保水力の効果等に関することも考えてみましたが、ほとんどの専門家は限界があると言います。

しかし、ダム反対の方々是一般の専門家の意見を偏った見方としますが、基本高水流量に関しましても世界中で安全率を高めているのに、どうして低くしようとするのか理解できません。自分の家を作るときでも安全率は半分で良いですよと言われるのでしょうか。

誰でも、ダムは無い方が良いに決まっております。しかし、我々建設業は危険性を身近に感じております、大雨時にも社員が内水排除に出動することなく住民が水害の危険から少しでも早く開放されるようダム建設計画を進めていただきたいと思います。



---

受信メール:

---

私は消防団に入っています。大雨の時、防災活動に行きます。錦町は市房ダムのお陰で、球磨川本流の堤防は維持修繕だけで済みます。しかし、人吉市・球磨村の友人たちは大変です。自分の命を危険にさらして、防災活動をやっています。知事、お願いします。彼らの為にも川辺川ダムを早く作って下さい。

---

## 「川辺川ダム事業に関する県民の意見」

## 川辺川ダム建設

この様な一大プロジェクトを、人吉球磨の地域だけで行うことは無理です、又、県が入ってもまだまだ難しいでしょう。

私は建設業に従事していますが、国や県、市町村、民間などから仕事を頂いており、私たちにとってはお客様です。そのお客様から仕事を頂いているのに、反対する理由は有りません。

ましてや、建設業が深刻なほど不況なのでありますから。是非ともダム建設を行って頂き、人吉球磨の景気を回復していただきたいと思えます。

又、一部では自然を破壊してまで建設する必要があるのか？といった意見がありますが、何もしなければ自然を守ることは難しいと思えます。

国の計画では、自然を残しながら流域住民の生命財産を守るよう計画されているはずですが。

私も五木で仕事をしていましたが、濁水対策、希少植物、動物等に対する配慮は相当なものでした。

現在の自然は、人の手で作りながら残していくのではないのでしょうか。